



## B コマンド

ここでは、[b] から始まる Cisco NX-OS ユニキャスト ルーティング コマンドについて説明します。

### bestpath

デフォルトのベストパス選択アルゴリズムを変更するには、**bestpath** ルータ Border Gateway Protocol (BGP; ボーダー ゲートウェイ プロトコル) コンフィギュレーション モード コマンドを使用します。BGP ルーティング プロセスをデフォルトの動作に戻すには、このコマンドの **no** 形式を使用します。

```
bestpath {always-compare-med | compare-routerid | {med {missing-as-worst | non-deterministic}}  
no bestpath {always-compare-med | compare-routerid | {med {missing-as-worst |  
non-deterministic}}}
```

#### シンタックスの説明

<b>always-compare-med</b>	異なる Autonomous System (AS; 自律システム) からのパスの Multi-Exit Discriminator (MED) を比較します。
<b>compare-routerid</b>	BGP ルーティング プロセスがベストパス選択プロセス中に異なる外部ピアから受信した同一ルートと比較し、最も低いルータ ID をもつルートをベストパスとして選択するように設定します。
<b>med missing-as-worst</b>	MED アトリビュートをもたない受信ルートに無限の値を割り当て、これらのルートを最も望ましくないルートにします。デフォルト: 欠けている MED には 0 の値が割り当てられます。
<b>med non-deterministic</b>	パスの中でベスト MED パスが同じ AS から選択されないように指定します。デフォルト: デイセーブル

#### コマンドのデフォルト設定

このコマンドにはデフォルト設定がありません。

#### コマンド モード

ルータ BGP コンフィギュレーション  
ネイバー コンフィギュレーション  
VRF コンフィギュレーション

#### サポートされるユーザロール

ネットワーク管理者  
VDC 管理者

コマンド履歴	リリース	変更内容
	4.0(1)	このコマンドが導入されました。

**使用上のガイドライン** このコマンドがサポートされるようにするには、このコマンドを入力する前に BGP をイネーブルにする必要があります。**feature bgp** グローバル コンフィギュレーション モード コマンドを入力し、BGP をイネーブルにすることができます。

MED と異なる AS 内のネイバーからのパスとの比較をイネーブルにするには、**bgp always-compare-med** コマンドを使用します。

このコマンドでは Enterprise Services ライセンスが必要です。

**例** 次に、デフォルトのベストパス選択アルゴリズムを変更し、異なる AS からのパスの MED を比較するようにする例を示します。

```
switch(config)# router bgp 100
switch(config-router)# bestpath always-compare-med
```

関連コマンド	コマンド	説明
	<b>feature bgp</b>	BGP をグローバルにイネーブルにします。